

エコ〜つうしん

平成20年(2008)5月29日

編集発行：出雲市役所環境保全課 (TEL21-6535 FAX21-6597)

今日から始めよう！

「家庭版環境ISO」

ごみを出そうとする時にどのように出したらいいのか迷われたことはありませんか？

燃えるごみと燃えないごみ(破砕ごみ・埋立ごみ)は、大きさや重さによって、指定袋に入れるか、または収集券を貼って出すかが決まります。

また、大きさ、重さの制限を超えると「粗大ごみ」の扱いになります。下記の図で出し方を確認してから出しましょう。

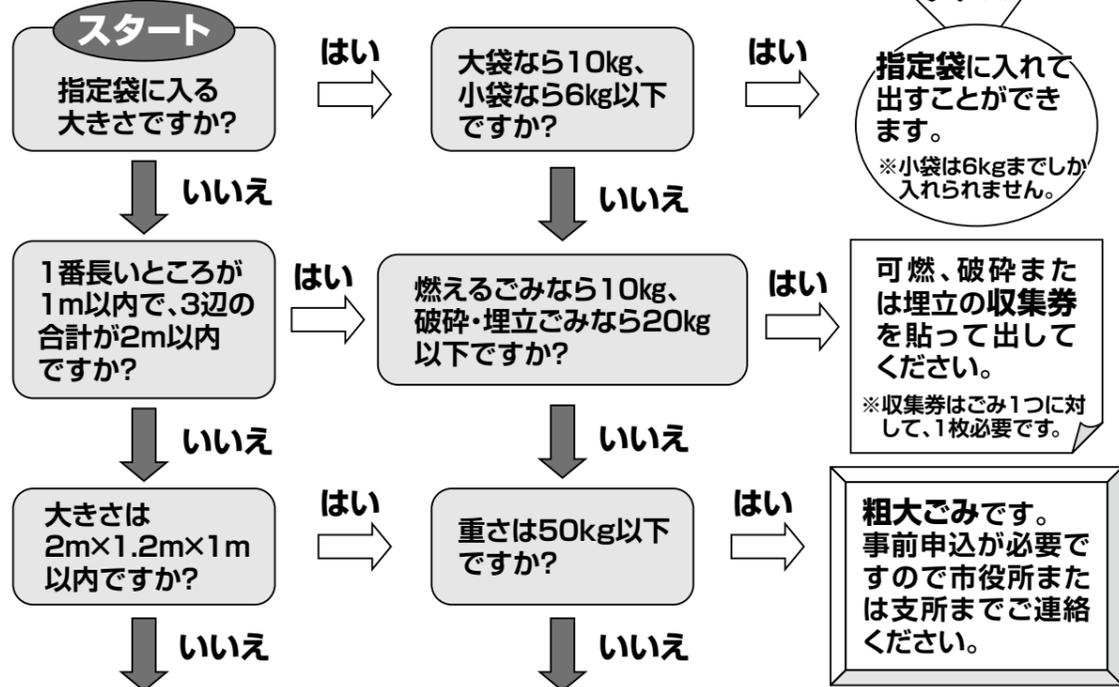
※注意

布団や毛布などは、袋に入る大きさでも収集券を貼って出してください。布団などを袋に入れて出されると、エネルギーセンターの機械に詰まってしまいうため、一度裁断処理をする必要があるためです。



ごみの出し方ワンポイント

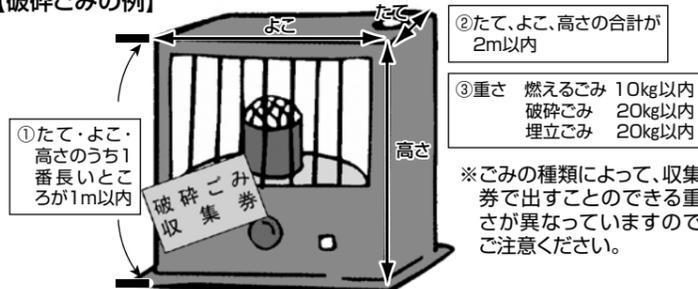
～指定袋で出すべきか？収集券で出すべきか？～



大きすぎる、または重すぎるため、そのままでは収集できません。大きさ、重さの制限内に収まるように解体されるか、市が許可をしたごみを運ぶ資格を持った業者などに依頼してください。

燃える、破砕、埋立ごみの収集券で出すことのできるごみの大きさ

【破砕ごみの例】



【粗大ごみの事前申込先】

本庁	資源リサイクル課	TEL 25-0530
平田支所	市民生活課	TEL 63-5566
佐田支所	市民福祉課	TEL 84-0115
多伎支所	市民福祉課	TEL 86-3116
湖陵支所	市民福祉課	TEL 43-1214
大社支所	市民生活課	TEL 53-3115

今日から始めよう！



美化サポートクラブ清掃活動風景(今岡工業)

環境新聞「エコ〜つうしん」第7号をお届けいたします。6月は『環境月間』、6月5日は『環境の日』です。世界各国でも、この月に環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため、さまざまな行事が行われています。市においては、6月1日を中心に「市民一斉クリーンデー」として、市民総参加の清掃活動を呼びかけています。みなさんも、草刈りやごみ拾いなどの清掃活動を行うなど、日常生活で地球を守っていくためにできることを今一度考え、行動に移してみませんか。小さなことでも必ず一人一人にできることがあるはずです。

★ 家庭版環境ISO(エコファミリー)の流れ ★

1. まずは環境目標を決めましょう！
申込書に書いてある取り組みの中から具体的な活動(環境目標)を選びましょう。→決めたら市へ申し込みしてください。
2. 実行! まずははじめてみましょう。
環境目標を6か月間実践しましょう。
3. 記録! ドキドキ、今月はどうだったかな。
毎月、目標にどれだけ近づけたかチェックしましょう。
4. 提出!
6か月間の取り組み終了後、毎月記録したチェックシートを市へ提出しましょう。
5. 市が審査をします。
市がチェックシートにより環境にやさしい生活が実践されたか審査します。
6. 市が認定登録します。生活応援品を贈呈します。
審査に合格したご家庭を市長が認定登録し、生活応援品を贈呈します。
7. 引き続き、目標をもって取り組みを続けましょう。
認定後も引き続き取り組みを実践しましょう。そして次年度には新しい環境目標を決めて再び挑戦しましょう。

「地球環境を守る大切さ」はわかるけど、いったい何をすればいいの? 私たちができることって何があるの? という方のためにお勧めするのが、「出雲市家庭版環境ISO(いずもエコファミリー)制度」です。

この制度は、日々の暮らしの中で、環境にやさしい生活を取り組む『きつかけ』となるものです。

市は、環境にやさしい生活を実践する家庭を応援しています(実践家庭にはさまざまな生活応援品を贈呈します)。

登録申込書は、市役所環境保全課、各支所市民生活(福祉)課のほか、市のホームページからも取得できます。ご意見・おたずねは環境保全課 ☎21-6535まで。

「家庭でできる地球環境のための第一歩」



冷暖房は適切な温度設定を守る



廃食用油を流さないなど台所対策に努める



ごみの分別を徹底する



買い物の際はマイバックを持参する

【環境目標例】